



飲食店や食品工場などで発生するトラブルの内、頻度が高いのが異物混入。100%防ぐことは難しいですが、もっとも有効な対策を知っておくことで、混入のリスクを大幅に減少させることができます。

▼ 異物混入のリスクとは？

- ▶ 消費者への危害
- ▶ 企業イメージの低下、製品回収等の経済的損失 等



異物混入は重大な危害をおよぼします

異物混入を防ぐためには何が必要か、発生してしまった場合、今後どのような対策が必要でしょうか。

▼ 異物はどこから混入する？

異物混入を防ぐためには、まず、どんなものか、どこから混入する可能性が高いかを把握することが重要です。混入原因によって対策が大きく変わってくるためです。

混入原因	例	主な対策
人から	髪の毛、爪、アクセサリー、衣類、歯の詰め物 等	・私物持ち込みの規制 ・作業場入室の手順
虫	ゴキブリ、ハエ、その他害虫	・害虫駆除方法の見直し
食品由来	骨、調味料由来、コゲ 等	・食品の点検
器具機器等の破損	プラスチック、金属、ガラス 等	・定期的な設備の点検
その他	埃、紙、輪ゴム、テープ、天井・床の破損 等	・清掃、作業場での使用物の規制 等

例えば…

「弁当を食べたら繊維状のものがでてきた！」

このようなお申し出があった場合、どのように対処しますか？

- ▶ 髪の毛だったら…
対策案：頭髪を覆うことのできる帽子に変更・入室前のチェックをより厳重に行う
- ▶ 作業着の繊維だったとしたら…
対策案：作業着の素材の変更・ほつれ等がないかの確認を厳重にする

混入物の特定を誤ると、的外れな対策を立ててしまう可能性があります。

異物の混入が発覚した場合は、専門機関に依頼するようにしましょう。

お気軽にお問い合わせ下さい。

お問合せ先

マイラボHPはこちら！

人と食のために
マイラボ食品検査センター

TEL 059-379-0077

〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町7756番地5

FAX 059-367-7610

SUZUKA 株式会社スズカ未来

